

平成 25 年 1 月 25 日

各位

国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0233)

オーストラリア イクシス LNG プロジェクト
沖合生産・処理施設建造に係る起工式の開催について (お知らせ)

国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、オーストラリアで操業主体 (オペレーター) としてプロジェクトパートナーとともにイクシス LNG プロジェクト (以下、本プロジェクト) の開発作業を進めておりますが、本日、本プロジェクトの主要生産施設の一つである沖合生産・処理施設 (以下 CPF: Central Processing Facility) の建造に係る起工式を建造地の韓国ゴジェにて行いました。

起工式には、当社を含む多数の関係者が参加し、自動切断機で鋼板を切断するセレモニー (1st Steel Cutting Ceremony) などを行い、建造工事の開始を祝しました。

CPF は、イクシスガス・コンデンセート田から産出され、生産井、フローラインおよびライザー経由で送られた生産物をガスとコンデンセート等に分離する処理等を行う施設です。CPF にて分離されたガスは、ガス輸送パイプラインを経てオーストラリア北部準州のダーウィンに現在建設中の陸上ガス液化プラントに輸送・液化等されたのち、LNG (液化天然ガス)、LPG (液化石油ガス) 等として出荷されます。また CPF にて分離されたコンデンセートは、沖合生産・貯油出荷施設 (以下 FPSO: Floating Production Storage & Offloading) に移送・貯蔵され、タンカーにより出荷されます。このように、CPF はイクシス LNG プロジェクトを支える中枢施設の一つとして機能しますが、同 CPF は、日量最大 1,657MMscf のガスの処理が可能であり、また大きさは約 150 メートル×約 110 メートル、総排水量は 14 万トンと同様の施設の中では世界最大級の規模となります。

当社は、安全第一を最優先事項に、今後 CPF の建造工事を本格的に開始し、2015 年後半の同施設の完工、2016 年中の同施設の現場設置を経て、2016 年末までに生産開始することを目指します。



CPF 起工式 関係者によるテープカット



(右) 当社伊藤取締役常務執行役員イクシス事業本部長
(左) C. H. Park, Executive Vice President (Samsung Heavy Industry Shipyard GM)

国際石油開発帝石株式会社 INPEX CORPORATION

なお、去る 1 月 22 日には、コンデンセートを貯蔵・出荷するための本プロジェクトの主要施設のひとつである FPSO を構成するタレット（CPF と接続を行うために FPSO に搭載される施設）についても、建造地のシンガポールにおいて建造作業を開始するためのセレモニーを実施しました。



FPSO タレット 自動切断機で鋼板を切断するセレモニーの様子

今後も当社は、本プロジェクトに関係する地域コミュニティの方々、連邦政府、西豪州政府および北部準州政府等のオーストラリアの関係者やプロジェクト関係者の方々のご理解とご協力を得ながら、このプロジェクトの成功に向けて引き続きまい進して参る所存です。

以上



イクシス LNG プロジェクト
主要施設完成イメージ



沖合生産・処理施設 (CPF: Central Processing Facility)
完成イメージ



沖合生産・貯油出荷施設（FPSO：Floating Production
Storage & Offloading）タレット 完成イメージ

イクシスLNGプロジェクト

イクシスLNGプロジェクトは、当社が操業主体（オペレーター）としてトータル社、東京ガス、大阪ガス、中部電力および東邦ガスとともに、オーストラリア連邦西豪州沖合に位置するイクシスガス・コンデンセート田より産出される天然ガスを、オーストラリア連邦北部準州のダーウィンに建設するガス液化プラントにて液化し、年間840万トンのLNG（液化天然ガス）および年間160万トンのLPG（液化石油ガス）として生産・出荷するとともに、沖合生産・貯油出荷施設（FPSO：Floating Production, Storage and Offloading）等から日量約10万バレル（ピーク時）のコンデンセートを生産・出荷する大規模なLNGプロジェクトです。

当社は、1998年の公開入札により本プロジェクトが位置する鉱区の探鉱権を取得、その後の探鉱・評価作業や基本設計作業などの開発検討作業を経て2012年1月に本プロジェクト最終投資決定を行いました。現在、2016年末までに生産を開始すべく順次開発作業を実施中です。

以上